

2023年3月28日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社片桐紙器様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社片桐紙器様(北海道旭川市、代表取締役 浅井 傑様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 片桐紙器
所在地	旭川市工業団地2条2丁目2番6号
代表者	代表取締役 浅井 傑
業種	段ボール箱・紙器箱製造業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 片桐紙器

SDGs宣言



2023年3月28日
株式会社 片桐紙器
代表取締役 浅井 傑

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

健康経営優良法人として

弊社は「従業員の健康」を経営の重要課題と位置づけ、従業員の働きやすい安心・安全な職場を実現すべく、従業員の健康意識を向上させるとともに、職場における安全対策や生産性の向上を推し進めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・中核的労働要求事項に関する方針表明の継続
- ・健康経営優良法人プライト500（全国中小規模法人部門上位500社）認定の維持
- ・業務繁忙に運動した変形労働時間制採用による年間労働時間1,830時間台の維持継続
- ・人事評価制度導入や各種研修制度充実による「個」のポテンシャル発掘・助長



リサイクル・トップランナー企業として

理想的で持続可能な循環型社会を目指し引き続き、3Rを軸とした「地球環境の改善」に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・「FSC®CoC認証」の取得
- ・製造過程で発生する紙屑のリサイクル率100%維持
- ・全営業車ハイブリットカー導入
- ・社内照明の全LED化
- ・太陽光エネルギーの活用



持続可能なパッケージング・ソリューション・カンパニーとして

お客様のニーズを満たす商品を提供し、安心してご使用いただけるよう、徹底した品質管理とリスクマネジメントの実践に、全社を挙げて取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・法令順守の徹底
- ・6S(整理・整頓・清潔・清掃・躰・生産性向上)活動への取組継続
- ・原材料メーカーとの連携によるスピーディかつ細やかなサービス提供
- ・BCP策定、自然災害による停電時バックアップ体制の確立



100年企業として

弊社は110年余りにわたり、地元根差した企業として歩んでまいりました。今後も地域社会とともに“未来の「形」を創造”し続けるべく、地域社会に対する協働・貢献・還元に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・インターンシップ、社会見学の受入
- ・障がい者も含めた多様な地元人材の積極的採用
- ・地域イベントへの広告掲出・協賛・参画
- ・旭山動物園通りの清掃活動
- ・自治体(旭川市・紋別市)との連携協定
- ・チャレンジ・セーフティラーへの参加継続



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。